

第1回戦術委員会確認事項

2014年12月17日
全日本金属産業労働組合協議会
(金属労協/JCM)

金属労協は、本日10時より開催した第1回戦術委員会において、2015年闘争の進め方を以下のとおり確認した。

1. 金属労協は、12月12日に開催した第57回協議委員会において、「2015年闘争の推進」を確認した。各産別・単組は、この方針に基づき要求の策定作業を進めていく。
2. 2015年闘争は、消費税率引き上げの影響が予想以上に大きくなっている状況の中で、デフレから脱却し、安定的な成長軌道に乗ることができるかどうかの岐路に立つ中での重要な取り組みとなる。
「経済の好循環」実現には、継続的な賃上げによって、働く者の実質生活を守るとともに、賃金格差の是正と賃金の底上げを図ることが、何よりも重要である。金属労協が一枚岩となって「6,000円以上」の賃上げに取り組み、労使に課せられた社会的責任を果たしていく。
3. 2015年闘争の下記の主要日程を設定し、金属労協の総力を結集して闘争を推進する。
 - 1月27日(火)に「2015年闘争推進集会」を開催し、JC共闘強化に向け、各産別の闘争方針および経営側に対する金属労協の主張点について理解促進を図る。
 - 1月28日(水)に全国の最低賃金担当者を対象とした最低賃金連絡会議を開催し、2015年度の取り組み方針について、共有化を図る。
 - 集計登録組合を中心に2月25日(水)までに要求を提出し、直ちに交渉を開始する。
 - 連合方針を踏まえ、JC共闘の集中回答日は3月18日(水)とする。加えて、各産別の主体的な取り組みのもとで共闘を展開し、3月の月内決着をめざし、早期決着を図る。
 - 集計登録組合に続いて回答を引き出す組合を支援するため、「中堅・中小登録組合」を設定し、要求・回答状況を公表する。
4. 第2回戦術委員会は、1月23日(金)午前10時より開催する。

以上

2015年闘争の日程配置

- 2014年 12月 17日 (水) 10:00 第1回戦術委員会・第4回三役会議
15:30 第1回中央闘争委員会・第5回常任幹事会
- 2015年 1月 21日 (水) 15:30 第5回書記長会議
- 23日 (金) 10:00 第2回戦術委員会・第5回三役会議
15:30 第2回中央闘争委員会・第6回常任幹事会
- 27日 (火) 13:30 2015年闘争推進集会
- 28日 (水) 13:00 2015年度最低賃金連絡会議
- 2月 12日 (木) 15:30 第6回書記長会議
- 25日 (水) 10:00 第3回戦術委員会・第6回三役会議
15:30 第3回中央闘争委員会・第7回常任幹事会
集計登録組合を中心に、2月25日までに要求提出
- 3月 18日 (水) 集中回答日
11:00 戦術委員会
12:00 記者会見 (三役)
15:30 第4回中央闘争委員会・第8回常任幹事会
- 4月 3日 (金) 10:00 戦術委員会・三役会議
16:00 中堅・中小労組登録組合記者会見 (事務局長)

以 上